有機野菜で身を立てる〝アキタカターンズ〟

agreen あ・ぐり～ん

安芸高田市の若手有機農業者が集まった生産・出荷のグループ。
月1回定例ミーティングで情報交換や生産計画を立てる場を開いている。

森脇 良典さん(62)

広島市からの嫁ターン

地質調査・井戸堀の仕事の傍ら、妻の実家で農業を始め、退職後、専業となる。珍しい野菜を有機無農薬で作る方法を確立し、広島市の飲食店や行商を顧客に持つ。販路はあるが、収量が不足するような状況になったころ、志を同じくする若手農家と出会いグループを立ち上げた。その想いの根底に流れるものを尋ねてみた。

「今の若者が百姓をしたいという。じゃが、実際すぐ喰うていけるかというと喰うては行けないんよ。若い子が有機無農薬で作っても売るところがない。だからワシらが売るところを見つけて、安心して野菜作りができるようにしたい。将来も百姓しとったら安心して喰うていけるようにしたい。その道を作りたいんよ」。これまで自分が試行錯誤しながら取り組んできた末に築いたものに自信がある。こうすれば絶対うまくいくというノウハウと売り先がある。

しかし、なぜそこまで若者に肩入れをするのか?「こういうのはね、自分ひとりじゃ小さいんよ。輪を広げると一人より楽しい。いろんな人がいるといろんなことができるようになる。みんなでワイワイガヤガヤやる方が百姓は楽しいし、楽しくやって喰うて行けるのが一番いい」。自分もこれまでそうやってきたのだ。

そんな森脇さんにこれから農業を志す人へのメッセージを尋ねると、「若い人は好きなことをやるといい。百姓は皆、社長だから自分の責任で何をやってもいい」とのこと。この集まりについても「来ても来なくてもいい。だけど楽しかったら来るじゃろ。そんなところにしていきたい」とさも愉快そうに話してくれた。

畑で採れた野菜を持ち寄り、試食を兼ねたミーティング。この日はトマトだけで約10種類。味の違いから育て方、調理法など話は尽きることがない。

石井 類さん(27)

孫ターン

① 京都府
② 単身(現在 新婚)
③ 学生
④ 3年目
⑤ 青年就農給付金
⑥ にんにく 他
⑦ 祖父の郷
⑧ 農機具・防護柵100万

父が農業系の研究者であったこともあり大学卒業後、耕作放棄地になっていた祖父の農地を頼りに就農する。12年ほど空き家で作付もしてなかったため、畑の漏水、獣害、家の改修などなかなか仕事がはかどらず苦労が続いている。しかし、自らいろいろな集まりに参加することで、いないと思っていた同世代の仲間が見つかり、人間関係での充実が励みになっている。課題は多いが、地元集落との関係も作りつつ徐々に前進している。

日野 義一さん(33)

孫ターン

① 広島市
② 妻(現在 一児)
③ 自動車工場→農業大学
④ 4年目
⑤ 介護ヘルパー
⑥ 完全無農薬栽培米、他野菜
⑦ 祖父から引き継ぐ
⑧ 農機具関連800万
(水稲関連一式)

普通に働いていたが、大企業でも安定はないご時勢に、「祖父の土地があるなら」と一念発起して農業を志す。しかし祖父の家を継いだにも関わらず、近隣の方は保守的で完全無農薬のコメ作りが理解してもらえなかった。農法的にも手間がかかるが、買ってくれるお客さんの信頼を意気に感じ、こだわった作り方を続けている。地域では孤立気味であったが、同世代の同じ志を持つ仲間と出会い、新たな力を得ている。将来的には地域に人を呼べるようにして、農に興味を持ってもらいたいと話す。

児玉 大和さん(43)

Iターン

① 東京都
② 単身
③ システムエンジニア→農業学校
④ 3年目
⑤ 青年就農給付金
⑥ トマト他野菜10品目、お米
⑦ グループでの紹介
⑧ 農地は草刈を条件にタダ、
農機具とハウスに約200万、
家賃1万円

在職中、本当にやりたいことは何か?と自問し、『食』にたどり着く。百姓になって3年。「大変だって言われるけど、基本的に最高に幸せだと思う」。収益面では今年度の売上目標200万円(前年比倍)。そんなに儲かる仕事ではないが、今後の見通しは明るい。森脇さんに習いながらみんなで協力して、楽しみながら収益を上げていきたいと考えている。

増野 一幸さん(39)

Uターン

① 広島市
② 妻(現在 一児)
③ 物理学修士 システムエンジニア
④ 2年目
⑤ 貯金
⑥ パプリカ、キャベツ・ケール他野菜
⑦ 祖父の郷
⑧ ハウス、支柱など40万
あったものをそのまま利用

ゆくゆくは農業をするつもりでIT、ロボットなどの技術を習得。カラダの動く内に、と移住を決意。暮らしにまつわる百の仕事をこなしたかつての"百姓"に倣い、さらにはコンピューター・ロボットなどの最新技術を取り入れ、『現代の百姓』を目指す。しかし一年目はペースが掴めず、腰を痛めた。百姓は個人事業主。代わりはいない。自己管理の重要性を悟った。移住してからは、メシは旨い、通勤時間ゼロ、時間も自由でいいことずくめという。自己管理もサラリーマンが務まれば誰でもできる。同世代の輪が広がればと願っている。

アキタカターンのバリエーション

- Yターン(嫁ターン)…妻の実家にアキタカターンすること
- Tターン(嫁ぎターン)…結婚を機に夫の実家にアキタカターンすること
- Mターン(孫ターン)…祖父母の家にアキタカターンすること
- Uターン…いわゆる実家にアキタカターンすること
- Iターン…縁もゆかりもなくアキタカターンすること

質問事項
① 以前の居所 ② 一緒に来た人 ③ 前職
④ 就農何年目 ⑤ 副業など ⑥ 栽培作物
⑦ 農地の取得方法 ⑧ お金がかかったところ